

科目名	経営分析論	科目コード	1469	単位数	3
担当者名	橋元 理恵	開講セメスター	第4セメスター	開講年次	2年次

● 授業のねらい

経営分析は、企業の経営活動の成果について分析するものです。経営分析は、会計や金融を専門とする職業に就く人のみに必要な知識ではなく、就職活動で会社について調べたり、株を買うときに会社の財政状況を把握する際に役に立つ知識です。この授業では、貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書による経営分析について学び、企業を分析する基礎的な知識を身につけます。

● 到達目標

損益計算書、貸借対照表、キャッシュフロー計算書が企業のどのような財務情報を表すのかを理解し経営分析（定量的分析）ができる基礎知識を習得します。

● 授業内容

- 1週目 イントロダクション：経営分析のフレームワーク
- 2週目 財務諸表分析とは
- 3週目 貸借対照表
- 4週目 貸借対照表の分析（1）：安全性の分析
- 5週目 貸借対照表の分析（2）：安全性の分析の演習
- 6週目 2週から5週の理解度確認テスト、解答と解説
- 7週目 損益計算書
- 8週目 損益計算書の分析（1）：収益性の分析
- 9週目 損益計算書の分析（2）：損益分岐点分析等
- 10週目 損益計算書の分析（3）：収益性分析の演習
- 11週目 7週から10週の理解度確認テスト、解答と解説
- 12週目 成長性、生産性の分析
- 13週目 キャッシュフロー計算書
- 14週目 キャッシュフロー計算書の分析
- 15週目 総括、テスト
- 16週目 まとめと議論。

但し、やむを得ず15週目までの授業内容を実施できなかった場合には補講授業を行います。

● 準備学習(予習・復習)等の内容

- ・ 授業は配布するレジюмеに基づき進めます。
- ・ 本授業を理解するうえで必要な簿記会計の知識は簡潔に説明しますので、これらの知識をもっていなくても授業を理解することは可能です。
- ・ 各自週3時間の予習・復習を行ってください。予習・復習については講義中に指示します。
- ・ レポート課題については、Course Powerを通じて行います。

● 成績評価の方法・基準

授業への参加（出席ではなく、授業での発言、発表など積極的に参加しているか）（20%）、理解度確認テスト・レポート（45%）、期末テスト（35%）で総合的に評価します。

● 履修上の留意点/課題に対するフィードバックの方法

- ・ 毎回新しいトピックスを学びます。遅刻をすると授業内容の理解が難しくなりますので、遅刻はしないでください。
- ・ 授業には電卓を持参してください。
- ・ 授業4回分の理解度確認テストを実施しますので、毎回の復習はしっかり行ってください。
- ・ 理解度確認テストの後で、解答と解説をしますので自己採点して学習の自己点検をしてください。

● テキスト

レジюмеを配布します。

● 参考書

- 橋元理恵（2007）『先端流通企業の成長プロセス』白桃書房。
- 櫻井久勝（2017）『財務諸表分析』中央経済社。

● 更新日付

2019/03/03 06:57